

再処理事業・廃棄物管理事業・核燃料物質加工事業(MOX燃料加工施設)の 基準地震動に係る事業変更許可申請の主な補正内容

1. 標準応答スペクトルを考慮した基準地震動について審査を踏まえた対応

地震動の継続時間の設定に用いる地震規模をマグニチュード6.9から7.0に変更したことに伴い、地震動評価を見直し、標準応答スペクトルを考慮した基準地震動を変更しました。

変更後の標準応答スペクトルを考慮した基準地震動については、施設の基礎地盤は建物及び構築物の安全機能に重大な影響を与えないことを確認しています。

2. その他

地震、津波および火山に対する評価について、2022年1月の事業許可変更申請後に公表された以下の2つの知見を踏まえ、評価結果に影響がないことを確認するとともに、参考文献として追加しました。

- ・2022年3月：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センターから公表された「恵山火山地質図」に係る評価結果
- ・2022年3月：内閣府より公表された報告書「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による震源断層モデルと震度分布・津波高等に関する報告書」に係る評価結果